

令和8年10月23日
北九州市教育委員会

報道機関 各位

「学校施設開放事業」主任管理指導員等の個人情報の流出について

教育委員会生徒指導課では、市立小・中学校における学校施設開放事業を実施しています。

当該事業で活動する主任管理指導員等のうち、戸畑区の小中学校で活動している23名に対して一斉メールを送信する際、宛先を「Bcc」で送るべきところ、誤って「To」で送信したため、個人情報（メールアドレス）が流出しました。

該当の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

今後は、チェック体制を見直し、再発防止に向けた取組に努めます。

記

1 概要

令和8年10月23日（金）に、教育委員会生徒指導課の担当者（以下「担当者」という。）から、「学校施設開放事業」主任管理指導員等に対して、台風30号に伴う学校施設開放事業の活動中止のお知らせのメールを送信しました。

送信直後に、担当者自身が「Toで送信したことにより、全員のメールアドレスが表示されている」ことを把握し、個人情報の流出が発覚しました。

2 対象者

学校施設開放事業において、戸畑区の小中学校で活動している23名

- （1）主任管理指導員、管理指導員（教育委員会が委嘱するボランティア）
- （2）戸畑区役所 会計年度任用職員
- （3）学校施設開放事業を利用している団体関係者

3 流出した個人情報

メールアドレス 23名分

4 経緯

- （1）令和8年10月23日（金） 15時30分

担当者が、台風30号に伴う事業中止についてお知らせをするため、メール送信の準備を行った際、誤ってToの欄に対象者23名のメールアドレスを登録した。

その際、外部にメールを送信する際のダブルチェックを失念し、生徒指導課の代表アドレスからメールを送信した。

- （2）同日 15時31分頃

メールの送信直後に、担当者自身が「Toで送信したことにより、対象者全員のメールアドレスが表示されている」ことを把握し、個人情報の流出が発覚した。

5 対応状況

本件の対象者の皆様に対して、個人情報流出の発覚後、速やかにメールにてお詫びと、該当メールの削除に関する依頼を行いました。その後、すべての対象者に電話にて改めてお詫びを申し上げ、送信したメールの削除を依頼し、ご了承いただきました。

なお、現時点では、被害を受けたとの報告はありません。

6 今後の対応

下記事項を改めて徹底することにより、再発防止に努めます。

- (1) 個人情報を含むメールを一斉送信する際は、別の担当者が確認した上で、B c cでの送信を徹底します。
- (2) 教育委員会事務局全職員に、情報セキュリティに関する研修を行い、注意喚起を図ります。

【参考】学校施設開放事業 主任管理指導員、管理指導員について

学校施設開放事業は、地域スポーツの普及及び児童の安全な遊び場として、学校教育に支障のない範囲で、市立小・中学校の運動場・体育館・武道場など学校施設を市民の使用に供するものです。

主任管理指導員、管理指導員は、学校施設を開放するにあたり、団体の使用申し込みの受付、使用の調整及び使用者に対する安全指導を実施するボランティアです。

以上

問合せ先
教育委員会 生徒指導課
部活動地域展開担当課長 木村
部活動地域展開担当係長 酒井
(TEL 582-2369)